

県内の保育協会等へ救急医薬品セットを贈呈しました

6月9日、兵庫県支部から兵庫県保育協会等へ救急医薬品セットを寄贈しました。

令和2年度から始まったこの事業は、新型コロナウイルス感染症まん延状況下において、社会生活を維持する上で保育という必要なサービスを堅持されている皆様へ感謝と敬意を表したいという思いからスタートしました。日常の保育において、園児のけがの手当等にご使用いただくための救急医薬品セットを今年度は971セット寄贈させていただきました。

兵庫県保育協会の伊達会長は、「一昨年から続けて救急医薬品セットを寄贈いただいておりますが、現場の声を反映していただき、すぐに使える、現場で役立つ医薬品を揃えていただきました。保育団体を代表して感謝申し上げます。有効に活用させていただきます。」と述べられました。



令和4年度日本赤十字社兵庫県支部評議員会(第1回)を開催

6月16日、令和4年度第1回目の評議員会を開催しました。

新型コロナウイルス感染防止のため令和2年度から書面審議としておりましたが、今回は3年ぶりに評議員の方々にお集まりいただいたの集合型での評議員会の開催となりました。

冒頭、齋藤支部長から「私が支部長就任後、初めての評議員会となりました。現在、コロナ感染者数は減少傾向にあるものの、赤十字医療施設ではほぼ全ての病院で新型コロナ患者を受け入れ、スタッフ自らも感染の脅威と対峙しながらも、使命感を持って医療体制の維持と感染拡大防止に努めています。また、日本赤十字社においてもウクライナ人道危機への支援を行っております。日ごろの皆さまのご協力とご支援を受け、これからもご期待に添えるよう事業推進に取り組んでまいります。」と挨拶がありました。

その後、令和3年度の事業報告、兵庫県支部一般会計および管下医療施設特別会計歳入歳出決算について審議が行われ、承認されました。



▲挨拶する齋藤支部長

令和4年度 赤十字ポスターコンクールのご案内

募集対象およびテーマ

「いのちと健康を守る赤十字の活動」
「つなげよう!青少年赤十字」

応募メット 9月9日(金)まで ※当日消印有効

詳しい応募要項はHPから
▶ <https://www.hyogo.jrc.co.jp/> 赤十字 兵庫 検索

たくさんのご応募、お待ちしております!!



▲令和3年度の最優秀作品



ぼうさいこくたい2022×青少年赤十字創設100周年記念 兵庫県赤十字救急法競技大会を開催します!

目の前でけが人や急病人が出た場合に、正しい応急手当ができるように、救急法の知識と技術を競うことで、楽しみながら、技術と安全意識をより向上させることを目的として救急法競技大会を開催します。種目は①胸骨圧迫、②一次救命処置、③本結び、④応急手当の4部門に別れており、小学生の部、中学生の部、高校生の部、成人の部でそれぞれ知識と技術を競います。開催要項・申込方法等、詳しくは当支部ホームページをご覧ください。(参加申込:9月9日(金)まで)

日時 令和4年10月22日(土)
時間 10:00~16:00(予定)
場所 国際健康開発センター(I.H.Dセンタービル)
9階国際会議室(神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1)



講習会のご案内

オンラインで学べる赤十字講習会のご案内

| | 講習内容 | 開催日 | 時間 |
|-------------------|-----------------------|----------|-------------|
| みんなで学ぼう応急手当 | 【救急法】きずの手当 | 8月 3日(水) | 10:30~11:30 |
| 災害への備え(大雨・土砂災害編)☆ | 【防災セミナー】 | 8月 3日(水) | 14:00~15:00 |
| こどもにAEDって使えるの? | 【幼児安全法】乳幼児の一次救命処置 | 8月25日(木) | 10:30~11:30 |
| ちょっと知ってみたい。認知症 ☆ | 【健康生活支援講習】地域で支える認知症 | 8月25日(木) | 14:00~15:00 |
| 知っておきたい!急病・手当の基本☆ | 【救急法】急病の手当 | 9月15日(木) | 10:30~11:30 |
| 今、考えようよ自分の健康☆ | 【健康生活支援講習】健康な高齢者をめざして | 9月15日(木) | 14:00~15:00 |
| ちょっと知ってみたい。認知症 ☆ | 【健康生活支援講習】地域で支える認知症 | 9月21日(水) | 10:30~11:30 |
| あなたは大切な人を救えますか? | 【救急法】一次救命処置 | 9月21日(水) | 14:00~15:00 |

☆印の講習は講義のみです。それ以外は実技を含みます。

対面式の講習の日程

| | |
|----------------------------|-----------------------------------------------------------------------|
| 赤十字基礎講習 (1日の講習) | 8月27日(土) 13:00~17:30 会場:日本赤十字社兵庫県支部7階 |
| | 9月17日(土) 10:30~16:00 会場:日本赤十字社兵庫県支部災害救護支援センター(兵庫県三木市) |
| 救急法基礎・救急員養成講習 (3日間の講習) | 8月28日(日)・9月3日(土)・4日(日) 9:30~17:30(初日は13:00~17:30) 会場:日本赤十字社兵庫県支部7階 |
| 水上安全法救助員II養成講習 (3日間の講習) | 9月17日(土)・18日(日)・19日(月・祝) 9:00~17:00(最終日は9:00~15:00) 会場:アジュール舞子浜 |

※申込期日は開催日(初日)の1ヵ月前までです。

講習についての最新情報は、ホームページにて随時発信しています。ホームページにてご確認ください。お問い合わせは、ホームページにて随時発信しています。ホームページにてご確認ください。お問い合わせは、

| | |
|----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| 講習に関するお問い合わせ | Tel.078-241-1499 |
| ホームページ(講習のページ) | https://www.hyogo.jrc.or.jp/lecture/ |

※隔月(奇数月)に発行しています。

日本赤十字社 兵庫県支部
Japanese Red Cross Society

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目4番5号 TEL.078-241-9889 FAX.078-241-6990

赤十字 兵庫 検索 <https://www.hyogo.jrc.or.jp/>

ひょうごの赤十字 7月号 [2022年7月1日発行]

ひょうごの
赤十字+

2022
7

全国赤十字大会が
3年ぶりに開催!

▼名誉総裁である皇后陛下から金色有功章を受け取る兵庫県代表の武田明子さん



- 全国赤十字大会に参加しました
- 姫路市地区赤十字のつどいが開催されました
- 災害救護に備え、研修・訓練を実施しています
- 兵庫県赤十字血液センター献血推進大使に兵庫県出身の「のん」さんが就任
- 県内保育協会等へ救急医薬品セットを贈呈しました
- 令和4年度第1回評議員会を開催しました



全国赤十字大会が3年ぶりに開催!兵庫県支部からも参加しました

5月19日、日本赤十字社名誉総裁の皇后陛下、名誉副総裁である秋篠宮皇嗣妃殿下、寛仁親王妃信子殿下、高円宮妃久子殿下のご臨席を仰ぎ、令和4年全国赤十字大会が明治神宮会館(東京都渋谷区)で開催されました。昨年、一昨年は新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、開催は中止に。今回は感染防災策を徹底し、3密を避けるために規模を縮小。全国から会員やボランティアの代表約600人が見守る中、赤十字活動に著しい功績のあった個人や団体が表彰されました。

兵庫県支部からは、武田政義本社理事の奥様の武田明子さまが金色有功章を受章されました。会場からは受賞者お一人お一人に向けて、感謝と祝福の拍手が送られました。



▲武田政義本社理事と壇上受章された明子夫人

◀明治神宮会館前で右から
 大久保博章 兵庫県支部事務局長
 友藤富士子 兵庫県赤十字奉仕団委員長
 政井小夜子 兵庫県赤十字奉仕団副委員長
 石田 等 本社代議員
 泉 恒光 兵庫県支部総務課長

姫路市地区赤十字のつどいが開催されました

5月13日、イーグレひめじにて、令和4年度姫路市地区赤十字のつどいが3年ぶりに開催されました。本つどいでは、姫路市赤十字奉仕団員を対象に、防災研修として「災害時に役立つダンボール活用術」と「きずの手当」を実施しました。

「災害時に役立つダンボール活用術」では、ダンボールトイレを作製し、壊れないか実際に座って確かめたり、もっと使いやすくする方法がないか話し合いました。

「きずの手当」では、久しぶりに三角巾を手にした方も多く、互いに教え合いながら取り組む姿が見られました。

講評では、岩田委員長から組み立て式のダンボールトイレとプライバシー確保用テントの紹介があり、奉仕団員からは「いざという時のために備えておきたい」、「使えそうなダンボールは捨てないようにしたい」、「学んだことを忘れないよう自宅で練習します」といった感想がありました。



災害救護に備え、研修・訓練を実施しています

兵庫県支部では、毎年5月に管内の赤十字病院および血液センターで赤十字救護員の辞令交付を行っており、今年度は302名の救護員が登録されています。

6月4日には、三木市にある災害救護支援センターにおいて、救護員基礎・実践研修を実施し、総勢84名が参加しました。研修会では、日本赤十字社の災害救護の体系から法的根拠、被災者の方へのこころのケアなど、これまでに実際に経験した救護活動を踏まえた実践的な内容を学びました。研修の最後には自分たちが救護班として派遣され、避難所で活動にあたることを想定した机上シミュレーションを実施し、救護員が積極的に取り組んでいる姿が多く見られました。

6月18日には、奈良県田原本町にある青垣生涯学習センターにて第4ブロック(近畿2府4県)合同災害救護訓練が開催されました。第4ブロックから計13班の救護班が参集、兵庫県からは姫路赤十字病院、多可赤十字病院、神戸赤十字病院から各1班が参加し、救護班の活動が想定される医療本部や救護所、避難所における訓練を実施しました。地域の拠点となる医療本部では情報収集や関係機関との連携を意識して活動し、救護所では搬送傷病者の診療処置からの医療機関への後送調整、避難所では環境アセスメントなども考慮しての活動となりました。今回の訓練を通して、4ブロック間での災害時における連携についても再確認することができました。兵庫県支部は訓練のためにdERU(国内型緊急対応ユニット)を設営し、姫路赤十字看護専門学校学生も傷病者や避難者役で訓練実施に協力することができました。



救護員辞令交付式



救護員基礎・実践研修



第4ブロック合同災害救護訓練

兵庫県支部では、救護員が継続的な研修や訓練を重ねて経験することにより、災害救護を体系的に学び、実災害に備えています。

兵庫県赤十字血液センター献血推進大使に兵庫県出身の「のん」さんが就任しました。



(右) 齋藤元彦日本赤十字社兵庫県支部長(兵庫県知事) (中央) のん (左) 兵庫県赤十字血液センターの錦織千佳子所長

令和4年5月23日、兵庫県神河町出身の「のん」さんに兵庫県赤十字血液センター献血推進大使を委嘱いたしました。兵庫県赤十字血液センター錦織所長は、10代20代の献血者の減少を訴え、「のん」さんに若年層への献血PRの協力を要請しました。

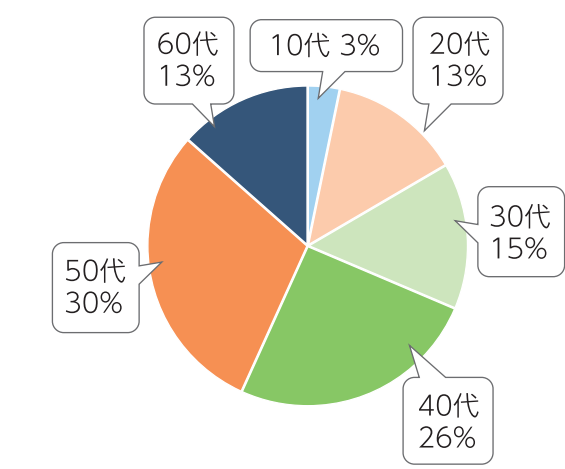
また、齋藤元彦支部長(兵庫県知事)は献血推進大使の「のん」さんに「若い世代に活動を発信してほしい」と期待を寄せました。

のんコメント

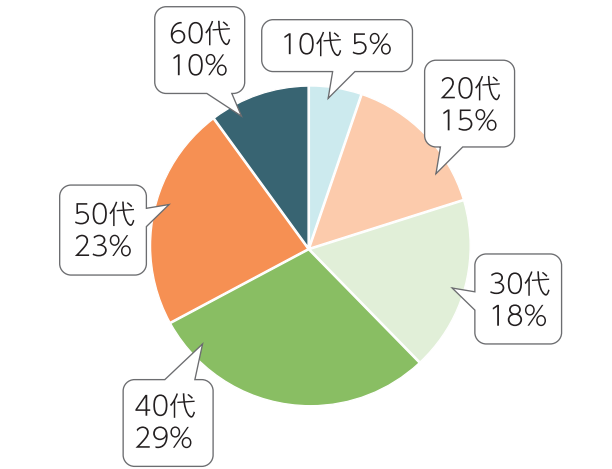
兵庫県赤十字血液センター献血推進大使に就任いたしました「のん」です。献血推進大使として、献血の重要性をたくさんの方に知っていただきたいと思います。若い世代で献血する人が減っているので、そういう方たちに大切さを伝えていけるように頑張りたいです。皆さんいっしょに献血しましょう!

兵庫県内の年代別献血者割合 献血者年代別割合

【令和3年度】



【平成28年度】



令和3年度は、50代の献血者割合が高く、次いで40代30代となっています。5年前の平成28年は40代の献血者割合が高く、次いで50代30代となっていました。献血人数を令和3年度と平成28年度を比較した場合、令和3年度は50代60代の献血者は増加していますが、10代~40代が軒並み減少しています。献血可能年齢が※69歳までということを見ると、10代~40代の献血者の増加が今後必要になります。※60歳~64歳までに献血の経験がある方は69歳まで献血可能になります。

献血へのご協力、よろしくお願いいたします

いのちと健康を守る赤十字活動は
 皆さまからお寄せいただく活動資金で成り立っています。
活動資金にご協力をお願いします

郵便局・ゆうちょ銀行からご協力いただけます
 口座記号番号:01110-0-1136
 口座加入者名:日本赤十字社兵庫県支部
 ※窓口で取扱いの場合、振込手数料は無料です。

遺言・相続財産・お香典でのご協力について

「自分が亡くなった後、これまで築いた財産の一部を赤十字に寄付したい」といったご相談や、大切な方を亡くされたご遺族から、「故人の遺産を社会のために役立ててほしい」というお申し出が増えています。日本赤十字社では、このような尊いご意思に応えるために、遺贈(遺言によるご寄付)、相続財産等のご寄付を承っております。
 お問い合わせは ☎0120-078-456(振興課)まで